

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ふじ未来サポート

公表日 年月日 2025年3月31日

利用児童数

35人

回収数

29人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29				ブレイルームが広々としていてよい。	今後も室内の安全管理に配慮してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	4	1	8	・送迎時に忙しそうで声をかけてよいかわからないことがある。 ・子供が職員が入った、いないという。配置数はいるのでは、と思っている。 ・年一回で良いので、スタッフの一覧がわかるものを提示してほしい。 ・職員の入れ替わりが目につく。専門性や理解、対応力等々大丈夫なのか心配。	送迎時に保護者対応職員を配置し、申し送りをしっかりと行う、職員からも積極的に保護者へ声掛けを行う、などを徹底いたします。職員の配置について変化があった時には状況を報告いたします。4月からの新年度の職員の写真付き紹介を掲示いたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	2		5	・ロッカーなど、自分の場所が個人に合わせて分かりやすい配慮（シールなど）がされている。 ・トイレの使い方は問題ないか心配。 ・階段に手すりがないのが心配。（押されたら、と思うと） ・生活空間は子供にわかりやすい環境。バリアフリーではないので、どちらでもないにした。	構造上、すべてをバリアフリーにすることは不可能なため、段差や階段などでは、職員の見守りや付き添いを徹底いたします。また、子供たちにも安全意識を高めてもらうため、こども会議の中で、活動中注意すべき場所と行動についての話し合いを続けてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28			1	人数が多いため、空間を活動によって分けて対応してくれるのはありがたい。	落ち着いて活動できるように、部屋の配置の工夫を継続いたします。また、クールダウンに必要な場所なども子どもたちにわかりやすく説明してまいります。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	3		1	☆未回答 1	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26			2	・たくさんの工夫と職員さんの想いで素敵な支援プログラムが組まれていると思う。 ・工夫されたプログラムを実施されてると思う。ただ、内容を保護者があまり把握できていないのでもう少し知れたらよい。いろいろ考えられているので、もったいないと思う。 ☆未回答 1	・今後とも、マンネリ化したプログラムとならないよう、障害特性、5領域などの検討をして楽しく安全な支援ができるよう配慮いたします。 ・保護者とのイベントなどを活用して、支援プログラムへの理解に努めます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29				もう少し様子を話したり聞いたりする時間が作れるといいなと思う。	こどもの状況を十分理解した計画となる配慮を継続いたします。定期的なモニタリングだけでなく、保護者との話し合いの機会が持てるように、毎月配布のカレンダーなどに、いつでも話し合いの機会を持てる旨を掲示し、周知いたします。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23			4	保護者がガイドラインの内容を把握していないので、勉強会などあればよいと思う。 ☆未回答 2	保護者とのイベントなどでの全体的な説明や、個別支援計画の説明時にガイドラインの説明を含めた丁寧な対応を心がけます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26			2	☆未回答 1	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27			1	・ものすごく工夫していて子供たちが楽しめる活動をしている。 ・いつも工夫された取り組みがなされていると思う。 ・いつも様々な体験を子供にさせていただき感謝している。 ☆未回答 1	・今後も子供たちがワクワクできるような支援プログラムの作成に努めます。

保 護 者 へ の 説 明 等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	4	1	2	他施設と比べると支援計画や子どもについてなど保護者に伝わってくるのが少なく感じる。	・モニタリングや、送迎時に保護者とのコミュニケーションをより大切にします。 ・個別支援計画やアセスメントなど記載の仕方や内容をよりわかりやすくする検討をいたします。支援の充実のため、研修などに積極的に参加します。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	1		1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	8	7	8	・保護者参加型のイベントがあると様子が見られて保護者同士の交流もできると思う。投げ餅の時、子供たちが自分の親を紹介してくれたり、挨拶ができてとても楽しかった。 ・父母会設立や活動は特に求めない。 ・投げ持ちなどのイベントはありがたい。ハロウィンなど協力が必要なイベントはできる範囲で協力していきたい。 ・必要と思わない。今のままでよい。	・定期的に子供たちの活動を報告する会合やイベントの開催を検討します。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27			2	・大きな困りごとは今はないが、不登校になるのではと不安がある。そういった場合の対応やできることなどを教えてほしい。 ・相談窓口があるのか、利用した方に話を効いたことがないのかわかりません。	・契約時やモニタリング時等に、いつでも相談を受けることを意識して周知します。 ・毎月配布するカレンダーなどにも相談を随時受け付けることを記載します。 ・子どもからの申入れに対して、全体に関わることは、子ども会議の場を活用します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	5			・活動時間内に行った宿題の内容を連絡帳に記入してもらえてありがたい。 ・以前の連絡帳と変わってから、その日の活動がわからない日が増えた。 ・髪を引っ張られた、など後になって聞き驚いたことがある。	・職員の情報共有の意識を高め、子供同士のトラブルの報告などを送迎時に正しく報告できるようにします。 ・連絡帳の記載事項について様式を検討します。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	27			2	・インスタグラムや送迎時に職員から見せてもらう写真で様子がわかる。 ・翌月の予定を組むのに、前もってイベントの予告があり助かる。 ・家族でSNSの発信を見ている。家での会話が盛り上がる。 ・インスタでは、こどもたちの様子がとてもわかりやすくアップしているので楽しく拝見しています。	事業所での活動の様子や、目的を保護者により理解していただけるように、タイムリーに情報の発信に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	1	1		書類の渡し間違えがある。受給者証を渡す際心配になる。	職員の確認不足については、ダブルチェックを行う。個人情報の書類については、直接保護者に確認の上手渡すようにいたします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	4	1	4	・避難時想定SOSカードを保護者に作成依頼するなど、非常時の準備をしている。 ・マニュアルが保護者に周知、説明されているかわからない。 ・各々のマニュアル策定があるのかわからない。	事業所内の保護者が見やすい場所に、各種マニュアルや計画を掲示するようにいたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	1		2	・毎月の避難訓練、本当にありがたいです。もしもの時のための練習は必要。 ・避難訓練を定期的やっていたのがありがたい。 ・防災訓練がしっかりなされていると感じる。子供は訓練を不安に感じているようなので今後も工夫しながらより良い訓練になるように取り組んでほしい。	今後も、有事に備え避難訓練を行い、子供たちと防災意識を高めてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1		2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	3		4		

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	26	1	2	・子ども同士の人間関係で悩んでいる部分もあり、安心できない日もある。 ・自分にとっていい場所、行かなくちゃいけない場所ではなく、自分の居場所とじてくれていると思う。 ・体調が悪くても、事業所に来ると元気になるので、安心できる場所となっていると思う。	子どもたちの気持ちを聴きながら、ご家庭と連携して支援を検討してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24	4	1	・毎日「楽しかった」と言っている。 ・プログラムの内容や友人の数で変わると思う。 ・家とは違う自分を出せる場所として、毎日必ず行くことが、本人にとって安心につながり、それを毎日楽しみに感じている。 ・毎日ふじ未来に行きたいと楽しみにしている。	事業所内の子どもの人間関係も考慮し、グループ分けや内容に反映し、楽しく参加できるように配慮します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1		・母自身は満足しています。子供が「行きたい」となってくれるとなおよいと思う。 ・いつもたくさんの経験をさせてもらっている。ふじ未来に通えてよかった。 ・以前よりお出かけイベントが減っている気がする。 ・お迎えの時に、その日の様子を聞いたり、本人の様子からとても満足。感謝しています。 ・土曜日の開所はいろいろな体験ができるのはありがたい。毎週OPENしているので姉の用事や仕事の際には助かっている。 ・学校や家庭ではできない体験をさせてもらっていると感じている。 ・子供が楽しく通えてありがたい。持病もあるので、おやつなどの内容や量を知りたい。	・保護者の方のご理解ご協力がなければより良い支援にはつながらないと考えております。楽しく体験できるプログラムの提供のため、保護者の方への情報提供を意識して、共通理解に努めます。